# 内部東小学校だより

自然を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成

四日市市立内部東小学校
令和２年　４月１４日
第２号


## “命を守る”行動を

ある日、廊下の窓を私が開けようとすると、「換気しなきゃね！」と低学年の子が手伝ってくれました。新学期スタート以来、子どもたちは毎日の検温、マスク着用、手洗いの励行、いわゆる「三密」を避ける行動などを一生懸命頑張ってきました。休み時間や体育の時間も、マスクが苦手な子も、毎日マスクをし続けてきました。

学校では、これらの行動を「きまりだからやる」のではなく、

**「自分の命も、友だちの命も守る大切な行動」**だと話し、教職員もともに取り組みながら、子どもたち一人ひとりが自ら考えて行動できるよう指導してきました。

保護者の皆さまにも、お子さんのご家庭での検温やマスク準備をはじめ、学校を訪問する折にマスク着用にご協力いただいたり、「学校で使ってください」と手作りマスクや消毒液を届けてくださったりするなど、たくさんのご協力をいただいてきました。心より感謝申し上げます。

ご家庭のご理解やご協力を得ながら、子どもたちの健康と学びを保障する取り組みを行ってきましたが、先週お知らせのあった通り、４月１５日（水）からの臨時休業が決定しました。

この知らせを聞いて、まず教職員から上がったのは無念の声でした。学級・学年、教科の取り組みや授業が「さあこれから！」、というところでしたから、無理もありません。しかしこの休業もやはり“命を守る”行動の一環です。子どもたちが、家庭においても**自ら考えて命を守る行動**ができるよう、願いを込めて、休業前の指導を行いました。

先日、ある情報番組に出演した看護師さんが、大変な医療現場の状況を伝えながら、「私たちへの一番の応援は、皆さんが“かからないこと”です」と話しておられました。感染予防の努力をして命を守る行動が、大きな社会貢献にもつながることを意識し、子どもたちにも前向きに取り組んでくれればと考えています。

ご家庭におかれましても、昨年度末に続く再度の臨時休業で、お子さんの健康管理や居場所の確保など、ご心配がおありのことと思います。昨日お知らせしたとおり、今回の臨時休業は途中に２度の分散登校日を設けており、学校でお子さんの健康と学びの状況を確認いたします。

ご家庭と学校が力を合わせ、臨時休業明けに子どもたちが元気に登校してくれることを願っています。

### 学校ホームページにて、「ひがしっ子のみなさんへ」を毎日配信！

臨時休業中の平日、毎日夕方に教職員が日替わりで子どもたちへのメッセージを配信します。子どもたちの日常にメリハリや楽しみに届けられればと思います。学校ホームページの『ひがしっ子のみなさんへ』から閲覧可能です。

お家の方にも、子どもたちに難しい文字や言葉の解説や、ご家庭で話題にしていただくなど、ご協力いただければ幸いです。

内部東小
ホームページ